

# ナワシロイチゴ

か めい  
科名 バラ

べつ めい  
別名

がく めい  
学名 *Rubus parvifolius*



く ぶん  
区 分 もくほんるい  
木本類

ぶん ぶ  
分 布 にほんぜんこく、ちゅうごく、ちようせん  
日本全国、中国、朝鮮

は かたち  
葉 の 形 らんけい  
卵形

は ふち  
葉 の 縁 きよし  
鋸歯

は さき  
葉 の 先 どんけい  
鈍形

は しゅるい  
葉 の 種類 しゅつぷくよう、しゅつぷくよう  
3 出複葉、5 出複葉

は つきかた  
葉 の 付方 ごせい  
互生

は きふ  
葉 の 基部 えんけい  
円形

み しゅるい  
実 の 種類 しゅうごうか  
集合果

は な がくいろ  
花・萼色 あかむらさきいろ  
赤紫色

せつ せい  
めい 明 げんや みちぞ み らくよう しょうていぼく は しょうよう まい なが はば  
原野や道沿いに見られる落葉の小低木です。葉は小葉が3枚もしくは5枚あり、長さ、幅  
とも3-5cmです。葉の縁は鋸歯があり、葉の裏面には細かい毛があり灰白色をしています。実  
は球形で熟すと赤くなります。